

## 教育プログラム・コースの概要

大学名等	九州大学大学院医学系学府医学専攻						
教育プログラム・コース名	希少がん・放射線治療学コース						
対象者	医学系学府医学専攻 大学院生						
修業年限（期間）	4年						
養成すべき人材像	がん専門医としての基本的な素養だけでなく、希少がんについての知識や経験をも兼ね備え、ライフステージに応じたがん治療を推進でき、かつ独創的な研究活動を行える放射線治療医師の養成。						
修了要件・履修方法	必須科目29単位，選択科目12単位以上，計41単位以上の修得及び臨床研究の経験。						
履修科目等	<必修科目> 臨床研究専門教育科目（2単位），実習科目 臨床腫瘍学実習（12単位），専攻コア統合科目 がん専門医師養成教育科目（4単位），博士論文演習科目（6単位）など計29単位 <選択科目> がん専門医師養成教育科目（高精度放射線治療・重粒子線治療実習，希少がん治療実習，ライフステージに応じたがん治療実習，多職種連携がん診療セミナー，多職種連携緩和ケアセミナーなど）4単位以上，専攻コア選択科目8単位以上						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	放射線治療を通じて、各科にわたる希少がんに関する包括的な知識を学び、各種治療について実践的に学習する。AYA世代から高齢者にわたるライフステージに応じたがん治療について学習し、放射線治療を实践する。また、先端放射線治療の分野においても研究を行い、国際学会等を通じて社会に発信していく。						
指導体制	講義、演習、実習、研究は本プラン所属の教員および関係講座所属の教員の協力体制にて実施する。						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	単に放射線治療専門医の資格を取得するだけではなく、大学病院やがんセンターなどのがん拠点病院において、希少がんに対する治療、ライフステージに応じたがん治療を推進し、更に研究者・教育指導者としても活躍できる専門医の養成が可能。						
受入開始時期	平成30年4月						
受入目標人数	対象者	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	計
	大学院生	0	1	1	1	1	4
							0
							0
							0
	計	0	1	1	1	1	4